



日本財団
The Nippon Foundation

久米島の水中文化遺産見学会

日時：平成23年9月10日（土）

13時～17時30分

見学予定地：東奥武島沖海底遺跡・ほか

（シュノーケルかグラスボートでの見学となります。）

申込の際には必ずどちらかを選択してください

集合場所：久米島博物館

定員：40名 ※強雨の場合は9月17日（土）に順延

（シュノーケル20名、グラスボート見学20名）

見学料：無料（※機材一式・保険料無料です。）

対象：一般、高校生対象

主催：NPO 法人アジア水中考古学研究所

共催：久米島町教育委員会・久米島博物館

後援：南西諸島水中文化遺産研究会・鹿児島大学法文学部物質文化論研究室

助成：日本財団



見に行く？



ご案内



久米島は琉球列島の中でも最も美しい島「球美（くみ）の島」とも呼ばれています。豊かな自然に生まれ、美しい海に抱かれる久米島は、古来よりこの海を介して様々な営み、交流を行っています。特に琉球王国の時代には、中国との貿易の玄関口として重要な位置を占めていました。現在も久米島の海底には航行した船やその積荷が沈んでいて、私たちも目にすることができます。

海に残されたこのような「歴史のカケラ（水中文化遺産）」を実際に現地で見学するために、今回「久米島の水中文化遺産見学会」を企画しました。ぜひ、多くの方にご参加いただき、知られざる海の歴史、魅力ある水中文化遺産の世界へのご案内させていただきます。